

BAB IV

HASIL PENELITIAN

Dalam bab ini dideskripsikan hasil analisis data mengenai *kotowaza* dengan unsur hewan mamalia yang ada dalam kamus *Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata Jiten*, serta hasil analisis tes dan angket yang diberikan kepada 29 mahasiswa semester 6 reguler angkatan tahun 2011 Jurusan Bahasa Jepang Fakultas Bahasa dan Seni Universitas Negeri Jakarta.

A. Deskripsi Data

Dari hasil pengumpulan data peribahasa Indonesia yang terdapat dalam *5555 Peribahasa Asli Indonesia* ditemukan 364 peribahasa yang mengandung unsur hewan mamalia, yaitu:

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|
| b. Kucing 43 peribahasa | j. Singa 7 peribahasa |
| c. Anjing 57 peribahasa | k. Tikus 16 peribahasa |
| d. Harimau, macan 52 peribahasa | l. Jerapah 1 peribahasa |
| e. Monyet, kera, beruk 22 peribahasa | m. Musang 8 peribahasa |
| f. Kuda 22 peribahasa | n. Rusa, kancil 12 peribahasa |
| g. Babi 11 peribahasa | o. Kerbau 61 peribahasa |
| h. Sapi, lembu 13 peribahasa | p. Kambing 23 peribahasa |
| i. Kelinci 7 peribahasa | q. Tupai 2 peribahasa |
| | r. Serigala 7 peribahasa |

(Tabel terlampir)

Sedangkan dari hasil pengumpulan data *kotowaza* yang terdapat dalam kamus *Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaita Jiten* ditemukan 115 *kotowaza* yang mengandung unsur hewan mamalia, yaitu:

- a. Kucing (猫) 12 *kotowaza*
- b. Anjing (犬) 14 *kotowaza*
- c. Harimau (虎) 11 *kotowaza*
- d. Monyet (猿) 6 *kotowaza*
- e. Kuda (馬) 31 *kotowaza*
- f. Babi (豚) 2 *kotowaza*
- g. Sapi (牛) 14 *kotowaza*
- h. Kelinci (兎) 4 *kotowaza*
- i. Singa (^{しし} ,獅子) 3 *kotowaza*
- j. Tikus (鼠) 5 *kotowaza*
- k. Jerapah (^{きりん} ,麒麟) 1 *kotowaza*
- l. Musang (^{いたち} ,鼬) 3 *kotowaza*
- m. Rusa (鹿) 4 *kotowaza*
- n. Domba (羊) 4 *kotowaza*
- o. Serigala (^{おおかみ} ,狼) 1 *kotowaza*

Hewan mamalia yang disebutkan di atas merupakan hewan mamalia yang digunakan dalam *kotowaza* dan peribahasa Indonesia. Sedangkan 115 *kotowaza* di atas merupakan jumlah dari keseluruhan *kotowaza* dengan unsur hewan mamalia yang ada dalam kamus *Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata Jiten*. Secara rinci dapat diuraikan dalam tabel berikut:

Tabel 4.1
Kotowaza dengan Unsur Hewan Mamalia

Unsur Hewan	No	Peribahasa	Klasifikasi	Makna	Halaman
-------------	----	------------	-------------	-------	---------

猫	1	かつおぶし 猫に , 鯉節	<i>Monogo to no keiyou</i>	油断できないこと。 過ちを起こしやすい 状況にあることのた とえ。	358
	2	猫に小判	<i>Monogo to no keiyou</i>	価値の分からない人 に貴重なものを与え て無駄であることの たとえ。	358
	3	猫にまたたび	<i>Monogo to no keiyou</i>	大好物なもの。相手 にそれを与えると効 果的であるもののた とえ。	359
	4	すず 猫の首に , 鈴を付ける	<i>Monogo to no keiyou</i>	いざ実行となると引 き受け手がないほど 難しいことのたと え。	359
	5	ひたい 猫の , 額	<i>Monogo to no keiyou</i>	場所が狭いことのた とえ。	359
	6	猫の目	<i>Monogo to no keiyou</i>	物事がめまぐるしく 変わることのたと え。	360
	7	しゃくし 猫も , 杓子も	<i>Monogo to no keiyou</i>	だれもかれも。なに もかも。	360
	8	猫を被る	<i>Monogo to no keiyou</i>	自分の本性を隠し て、おとなしそうに 振舞うことのたと え。	360
	9	借りてきた猫	<i>Monogo to no keiyou</i>	いつもと違って非常 におとなしい。	136
	10	きゅうそねこ , 窮鼠猫を嚙む	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	Error!のError! に追い 詰められれば、弱者 といえども強者を打 ち破ることがあると いうたとえ。	169

	1 1	猫の手も借りたい	<i>Monogo to no keiyou</i>	非常に忙しくて、誰でもいいから手伝いがほしいことのたとえ。	359
	1 2	と 鼠, 捕る猫は爪を隠す	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	優れた才能のある人は、むやみにそれをひけらかさないものだ。	289
犬・狗	1	いっけん ほ , 一犬影に , 吠ゆれ ひゃっけん ば , 百犬声に吠ゆ ゆ	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	一人がいいかげんなことを言い出すと、世間の人はその事実として伝えてしまうということ。	46
	2	犬と猿	<i>Monogo to no keiyou</i>	きわめて仲の悪いことのたとえ。	53
	3	けんえん , 犬猿の仲	<i>Monogo to no keiyou</i>	きわめて仲の悪いことのたとえ。	193
	4	とおぼ 犬の , 遠吠え	<i>Monogo to no keiyou</i>	Error! は陰でいぼったり陰口をたたいたりすることのたとえ。	53
	5	とおぼ 負け犬の , 遠吠え	<i>Monogo to no keiyou</i>	Error! は陰でいぼったり陰口をたたいたりすることのたとえ。	427
	6	犬も歩けば棒に当たる	<i>Monogo to no keiyou</i>	何かをしようとすれば、思いがけない災難に遭うことも多いというたとえ。	53
	7	夫婦喧嘩は犬も食わない	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	夫婦喧嘩の細かい内情は知りがたいし、すぐ仲直りするのだから、他人の口出しは無用であるということ。	405
	8	犬も食わない	<i>Ippantek ina</i>	夫婦喧嘩の細かい内情は知りがたいし、	54

		<i>shinri o arawasu mono</i>	すぐ仲直りするのだから、他人の口出しは無用であるということ。	
9	飼い犬に手を噛まれる	<i>Ippantekin shinri o arawasu mono</i>	可愛がって面倒をみてきた者に手ひどく裏切られることのとえ。	105
10	けんば 、犬馬の労	<i>Monogoto no keiyō</i>	主君や他人のために尽くす労苦をへりくだって言う語。	195
11	こうと そうく 、狡兎死し、走狗に 、煮らる	<i>Ippantekin shinri o arawasu mono</i>	利用価値のある間は使われるが、用なしとなればあっさり捨てられるというたとえ。	200
12	しよっけん ほ 、蜀犬日に、吠ゆ	<i>Monogoto no keiyō</i>	無知であるために当然のことにまで疑いを抱くことのとえ。また、しよっけん、職見が狭いために疑い深く、けんじん、賢人の優れげんこうた、言行を怪しんで非難することのとえ。	205
13	そうか いぬ 、喪家の、狗	<i>Monogoto no keiyō</i>	飼い主に捨てられた犬。また、そのように見る影もなくやつれて元気のない人。	272
14	ようとう かか 、羊頭を、揚げて くにく、 、狗肉を売る	<i>Monogoto no keiyō</i>	見せ掛けばかりがりっぱで、実質が従わないことのとえ。	481

虎	1	な 三人虎を , 成す	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	三人がつぎつぎに虎 が出たと言えは真実 になってしまうよう に、事実無根の ふうせつ , 風説も、 大勢の人が言えはつ いに真実だと信じら れてしまう。	299
	2	いち はな , 市に虎を , 放つ	<i>Monogo to no keiyou</i>	非常に危険なことの たとえ。	42
	3	かせい , 苛政は虎よりも たけ , 猛し	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	かこく , 苛酷な政治 の害は、人を食い殺 す虎の害よりも恐ろ しい。	118
	4	きこ いきお , 騎虎の , 勢い	<i>Monogo to no keiyou</i>	虎の背に乗って走る ものが途中で降りら れないようイ、行き がかり上途中でやめ ることができなくな ることのたとえ。	153
	5	こけつ , 虎穴に入らずんば こじ , 虎子を得ず	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	おか 危険を , 冒さな くは大きな利益や 成果を手に入れるこ とはできないことの たとえ。	204
	6	前門の虎後門の狼	<i>Monogo to no keiyou</i>	一つの災いを逃げれ ても、またもう一つ おそ の災いが , 襲っ てくることのたと え。	270
	7	つばさ 虎に , 翼	<i>Monogo to no keiyou</i>	勢力のあるものにさ らに勢力を加えるこ とのたとえ。	333
	8	い か 虎の , 威を , 借る	<i>Monogo to no</i>	けんせい , 権勢を持	333

		きつね , 狐	<i>keiyou</i>	つ者の力に頼って いば , 威張る小人物 のたとえ。	
	9	お 虎の , 尾を踏む	<i>Monogo to no keiyou</i>	きわめて危険なこと をするたとえ。	334
	1 0	とど 虎は死して皮を , 留め人 は死して名を残す	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	虎は死んだあともそ の皮が ちんちょう , 珍重 さ いぎょう れ、 , 偉業 な を , 成した人は死 後もその名を語り継 がれる。	334
	1 1	ぼうこひょうが , 暴虎馮河	<i>Monogo to no keiyou</i>	けつき , 血気にはや むぼう って , 無謀な ゆう , 勇をふるう。	418
猿	1	犬と猿	<i>Monogo to no keiyou</i>	きわめて仲の悪いこ とのたとえ。	53
	2	いばしんえん , 意馬心猿	<i>Monogo to no keiyou</i>	ぼんのう , 煩悩、 もうねん , 妄念、欲 情などで心が乱さ れ、抑えがたいこ と。	55
	3	えんこう , 猿猴が月を取る	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	身分 ふそうおう , 不相応 な望みをもっと失敗 するというたとえ。	82
	4	けんえん , 犬猿の仲	<i>Monogo to no keiyou</i>	きわめて仲の悪いこ とのたとえ。	193

	5	猿も木から落ちる	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	ちょう その道に , 長 じた人でも、時には 失敗することがある というたとえ。	434
	6	みざる きか , 見猿 , 聞 か ざる , 猿言わ猿	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	まど 心を , 惑わすも のは見ない、聞かな い、余計なことは言 わないということを 表す。	434
馬	1	生き馬の目を抜く	<i>Monogo to no keiyou</i>	生きている馬の目を 抜くほど、すばやく 人を出し抜く。抜け 目がなくて油断がな らない。	53
	2	いばしんえん , 意馬心猿	<i>Monogo to no keiyou</i>	ぼんのう , 煩悩、 もうねん , 妄念、欲 情などで心が乱さ れ、抑えがたいこ と。	55
	3	づ 牛は牛 , 連れ馬は馬連れ	<i>Monogo to no keiyou</i>	似たものどうしは集 まりやすいことのた とえ。また、似たも のどうしが集まると 物事がうまくいくこ とのたとえ。	67
	4	牛を馬に乗り換える	<i>Monogo to no keiyou</i>	足の遅い牛から しゅんそく , 俊足の馬 に乗り換えるように、 劣ったものを捨てて、 優れたものにつくこと のたとえ。不利な方か ら有利な方へ切り換え ることのたとえ。	67
	5	馬が合う	<i>Monogo to no keiyou</i>	気が合う。 いきとうごう , 意気投合	73

				する。	
6	馬には乗ってみよ人には そ 、添うてみよ	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	馬のよしあしは乗って みなければわからない し、人のよしあしは親 しく付き合ってみなけ ればわからない。何事 も経験してみないと本 当のところはわからな いということ。	73	
7	せ 馬の、背を分ける	<i>Monogo to no keiyou</i>	馬の背の片側には雨 が降り、片側には降 らない意から、夕立 がある場所では降っ ているのに、ごく近 い場所では晴れてい る。	73	
8	ねんぶつ 馬の耳に、念仏	<i>Monogo to no keiyou</i>	人の意見や忠告を聞 き流すだけで、少し も聞き入れようとし ないことのたとえ。 また、 こうしょう 、高尚な 話を聞いても一向に 理解できないこと。	73	
9	馬を牛に乗り換える	<i>Monogo to no keiyou</i>	しゅんそく 、俊足の 馬から足の遅い牛乗 り換えるように、優 れたものを捨てて、 劣ったものにつくこ とのたとえ。	74	
1 0	老いたる馬は道を忘れず	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	経験豊かな人は物事 のやり方をよく心得 ている。	85	
1 1	かんば 、汗馬の労	<i>Monogo to no keiyou</i>	戦場での功労。ま た、物事をうまくま とめるために Error! する苦労。	146	

1 2	ぎゅうしゅ , 牛首を懸けて馬 肉を売る	<i>Monogo to no keiyou</i>	言うことと行うこと とが異なる。また、 見せかけと内容が いっち , 一致しな い。	161
1 3	きりん , 麒麟も老いては どば おと , 駑馬に , 劣る	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	どんなにすぐれた人 物でも、年老いると 凡人にも劣るよう になることのたとえ。	166
1 4	犬馬の勞	<i>Monogo to no keiyou</i>	主君や他人のために 尽くす労苦をへりく だって言う語。	195
1 5	こばほくふう , 胡馬北風に いなな , 嘶く	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	故郷の忘れがたいこ とのつたとえ。	79
1 6	さいおう , 塞翁が馬	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	人生の幸不幸は予測 しがたいことのたと え。	220
1 7	しば , 死馬の骨を買う	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	優れたものを集める ために凡人を優遇す る。また、人材を求 めるのに熱心なこ と。	241
1 8	しょう い , 将を , 射んと ほっ い , 欲すれば先ず馬を , 射 よ	<i>Monogo to no susume</i>	大きな目標を達成す るためには、対象に 直接当たるより、そ の周辺の問題から片 付けていくほうがよ い。	248
1 9	しりうま , 尻馬に乗る	<i>Monogo to no keiyou</i>	考えもなく他人の言 動に どうちょう , 同調 かる し、 , 軽はずみ な行動をする。	231

2 0	Error! が馬	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	人生の幸不幸は予測 しがたいことのたと え。	355
2 1	ちくば ,竹馬の友	<i>Monogo to no keiyou</i>	幼馴染。 Error!	293
2 2	てん こ ,天高く馬 ,肥ゆる秋	<i>Monogo to no keiyou</i>	空が高く感じられる ほどに澄み渡り、馬 こ も ,肥えるような しゅうかく ,収穫の 秋。	319
2 3	なんせんほくば ,南船北馬	<i>Monogo to no keiyou</i>	あちこち名地を旅す る。絶えず忙しく名 地を旅行すること。	348
2 4	ばきやく ,馬脚をあらわす	<i>Monogo to no keiyou</i>	隠していた生体や悪 事があらわになる。	369
2 5	ばじとうふう ,馬耳東風	<i>Monogo to no keiyou</i>	人の意見や批判を心 にとめないで聞き流 すこと。	371
2 6	ばれい ,馬齢を重ねる	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	これといったことも しないで無駄に年を 重ねる。ただ年をと る。	384
2 7	そ 人には ,添うてみよ馬には 乗ってみよ	<i>Monogo to no susume</i>	馬のよしあしは乗っ てみなければわから ないし、人のよしあ しは親しく付き合っ てみなければわから ない。何事も経験し てみないと本当のと ころはわからないと いうこと。	394
2 8	ふうばぎゅう ,風馬牛	<i>Monogo to no keiyou</i>	まったく関係がない こと。また、まった く関係がないという 態度をとること。	405

	29	まご , 馬子にも衣装	<i>Ippantekin ina shinri o arawasu mono</i>	どんな人間でも外面を飾れば立派に見えることのたとえ。	427
	30	ゆうだち , 夕立は馬の背を分ける	<i>Monogoto no keiyou</i>	馬の背の片側には雨が降り、片側には降らない意から、夕立がある場所では降っているのに、ごく近い場所では晴れている。	478
	31	鹿を指して馬となす	<i>Monogoto no keiyou</i>	見えすいた嘘を真実だと言い曲げること。また、理に合わないことを強引に言い張ること。	222
豚	1	豚に真珠	<i>Monogoto no keiyou</i>	どんな貴重なものでも、その価値の分からない者には無意味であることのたとえ。	408
	2	豚に念仏	<i>Monogoto no keiyou</i>	人の意見や忠告を聞き流すだけで、少しも聞き入れようとしない。また、こうしょう , 高尚な話を聞いても一向に理解できないことのたとえ。	73
牛	1	牛に引かれて ぜんこうじ , 善光寺 , 参り	<i>Monogoto no keiyou</i>	他人に誘われて知らぬうちに , 善い方へ導かれることのたとえ。	66
	2	牛の歩みも せんり , 千里	<i>Ippantekin ina shinri o arawasu mono</i>	ゆっくりでもおこた , 怠らずに努力すれば必ず成果が上がるというたと	66

			え。	
3	牛は牛連れ馬は馬連れ	<i>Monogo to no keiyou</i>	似たものどうしは集まりやすいことのとえ。また、似たものどうしが集まると物事がうまくいくことのとえ。	67
4	牛を馬に乗り換える	<i>Monogo to no keiyou</i>	足の遅い牛からしゅんそく, 俊足の馬に乗り換えるように、劣ったものを捨てて、優れたものにつくことのとえ。不利な方から有利な方へ切り換えることのとえ。	67
5	馬を牛に乗り換える	<i>Monogo to no keiyou</i>	しゅんそく, 俊足の馬から足の遅い牛乗り換えるように、優れたものを捨てて、劣ったものにつくことのとえ。	74
6	Error!	<i>Monogo to no keiyou</i>	ぞうしょ, 蔵書がきわめて多い。また、著作や種類が非常に多いことのとえ。	141
7	きゅうぎゅう , 九牛の いちもう , 一毛	<i>Monogo to no keiyou</i>	たくさんの中のきわめて少ない部分。また、とるに足りないこと。	161
8	ぎゅうしゅ , 牛首を懸けて馬肉を売る	<i>Monogo to no keiyou</i>	言うことと行うことが異なること。また、見せかけと内容が一致しないこと。	161
9	ぎゅうじ と , 牛耳を , 執る	<i>Monogo to no keiyou</i>	どうめい , 同盟の めいしゅ , 盟主とな	161

				る。団 とうは 体. ,党派など の実権を握って思う ままに支配する。	
	1 0	暗闇から牛を引き出す	<i>Monogo to no keiyou</i>	しきべつ 物の ,識別 ができないことのた とえ。また、動作が のろくて、はきはき しないことのたと え。	183
	1 1	けいこう , 鶏口となるも ぎゅうご , 牛後となるなかれ	<i>Monogo to no susume</i>	大きな団体や組織の 中で使われるより も、小さな団体の ちょう , 長となる方 がよい。	188
	1 2	ごぎゅう あえ , 誤牛月に , 喘ぐ	<i>Monogo to no keiyou</i>	極端に恐れること。	203
	1 3	つの た , 角を , 矯めて牛を殺す	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	わずかな欠点を直そ うとして、かえって 全体をだめにしてし まうたとえ。	303
	1 4	ふうばぎゅう , 風馬牛	<i>Monogo to no keiyou</i>	全く関係がないこ と。また、全く関係 がないという態度を とること。	405
兎	1	うとそうそう , 烏兎忽忽	<i>Monogo to no keiyou</i>	がっぴ , 月日のたつ のが早い。	71
	2	こう と し , 狡 , 兎 , 死して そうく に , 走狗 , 煮らる	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	利用価値のある間は 使われるが、用なし となればあっさり捨 てられるというたと え。	200
	3	にと お , 二兎を , 追う者は いっと , 一兎をも得ず	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	同時に違った二つの ことをしようとする と、結局は二つとも 失敗してしまうとい うこと。	352

	4	ごと 始めは処女の , 如く のち だっと , 後は , 脱兎の ごと , 如し	<i>Monogo to no keiyou</i>	始めは弱々しく見せて敵を油断させ、のちには見間違えるほど素早く働いて敵を攻撃するというへいほう , 兵法のたとえ。	372
獅子	1	獅子の子落とし	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	自分の子に試練を果たしてその才能を試し、りっぱな人間に育てようとする。	235
	2	たに 獅子は子を , 谷へ落とし せい てその , 勢を見る	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	自分の子に試練を果たしてその才能を試し、りっぱな人間に育てようとする。	235
	3	獅子身中の虫	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	内部において おんけい , 恩恵に よく , 浴しながら わざわい , 災いをも おん たらす者や , 恩 あだ を , 仇で返す者のたとえ。	234
鼠	1	きゅうそ か , 窮鼠猫を , 噛む	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	Error!のError! に追い詰められれば、弱者といえども強者を打ち破ることがあるというたとえ。	169
	2	しゅそりょうたん , 首鼠両端	<i>Monogo to no keiyou</i>	どちらにすべきか心を決めかねていること。	245
	3	たいざん めいどう , 泰山 , 鳴動 して鼠一匹	<i>Monogo to no keiyou</i>	大騒ぎしたわりには結果が小さいこと。	278
	4	ふくろ , 袋の鼠	<i>Monogo to no keiyou</i>	追い詰められて逃げ場のないことのたとえ。	407

	5	鼠捕る猫は爪を隠す	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	優れた才能のある人は、むやみにそれをひけらかさないものだ。	389
Error!	1	麒麟も ^お 、老いては ^{どば} 、驚馬 ^{おと} に ^に 、劣る	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	どんなにすぐれた人物でも、年老いると凡人にも劣るようになることのとえ。	166
Error!	1	鼬の最後っ ^ぺ 、屁	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	せっぽつま ^{、切羽詰} ったときに非常手段に訴えて難を逃れることのとえ。	38
	2	鼬の道	<i>Monogo to no keiyou</i>	おんしん ^{、音信} 交際 ^{、とだ} などが ^{、途絶え} ること。	38
	3	みちぎ ^{、道切り} 鼬の	<i>Monogo to no keiyou</i>	おんしん ^{、音信} 交際 ^{、途絶え} るなどが途絶えること。	38
鹿	1	鹿を指して馬となす	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	見えすいた嘘を真実だと言い曲げること。また、理に合わないことを強引に言い張ること。	222
	2	鹿を追う	<i>Monogo to no keiyou</i>	ていい ^{、帝位・権利} などを得るために争うこと。	232
	3	鹿を追う者は山を見ず	<i>Ippantek ina shinri o arawasu mono</i>	利益に追うことに熱中している人はほか ^{かえり} のことを ^{、顧} みなくなることのとえ。	232
	4	鹿を追う ^{りょうし} 、 [、] 獵師は山	<i>Ippantek ina</i>	利益に追うことに熱中している人はほか	232

		を見ず	<i>shinri o arawasu mono</i>	かえり のことを , 顧みなくなることのたとえ。	
羊	1	こくさく よう , 告朔のき , 羊	<i>Monogo to no susume</i>	古来の行事や儀式は害のない限りを残しておくべきだということ。	203
	2	たきぼうよう , 多岐亡羊	<i>Monogo to no keiyou</i>	学問の道は多方面に分かれ、なかなか真理には到達しがたいということ。 てん , 転じて、いくつもの方針があつて、どれを選ぶべきか迷うこと。	281
	3	ぼうよう たん , 亡羊の , 嘆	<i>Monogo to no keiyou</i>	学問の道は多方面に分かれ、なかなか真理には到達しがたいということ。転じて、いくつもの方針があつて、どれを選ぶべきか迷うこと。	419
	4	ようとう , 羊頭を揚げて くにく , 狗肉を売る	<i>Monogo to no keiyou</i>	見せ掛けばかりがりっぱで、実質が従わないことのたとえ。	481
狼	1	前門の虎後門の狼	<i>Monogo to no keiyou</i>	一つの災いを逃げれても、またもう一つの災いが おそ の災いが , 襲ってくることのたとえ。	270

B. Interpretasi

1. Intepretasi Data Kotowaza

99 *kotowaza* yang ada dalam tabel di atas, dianalisis dan dicari padanannya dalam peribahasa Indonesia yang mengandung unsur hewan mamalia. Berikut merupakan *kotowaza* yang peneliti temukan ada padanannya dengan peribahasa Indonesia.

- a. *Kotowaza* dan peribahasa Indonesia yang mengandung unsur hewan mamalia yang sama dan memiliki makna yang serupa, sebagai berikut :

Tabel 4.2
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (I)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
Error! の狗 (<i>souka no inu</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007:272	Bagai anjing gongong bangkai	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010:9	<i>Monogoto no keiyou</i>	Perumpamaan
Makna	飼い主に捨てられた犬。また、そのように見る影もなくやつれて元気がない人。				
Terjemahan	Anjing yang dibuang pemiliknya. Orang yang sangat tidak bersemangat.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa *souka* dalam bahasa Jepang merupakan rumah yang sedang berkabung karena salah seorang penghuninya ada yang meninggal. *Souka no inu* merupakan anjing peliharaan dari keluarga majikan yang sedang berduka. *Kotowaza* ini digunakan pula untuk mengibaratkan perasaan sedih seekor anjing yang dibuang majikannya. Dalam *kotowaza*, “orang yang sedang sedih atau tidak bersemangat” diibaratkan seperti anjing peliharaan yang bersedih karena lupa diberi makan oleh majikannya yang sedang bersedih dan

berduka. Dalam peribahasa Indonesia “orang yang sedang sedih atau tidak bersemangat” juga diibaratkan dengan anjing, yaitu anjing yang menggonggong bangkai. Anjing tersebut sedih karena lapar namun tidak ada yang memberinya makan dan hanya bisa menggonggong bangkai. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia, keduanya mengandung makna negatif.

Tabel 4.3
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (II)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
虎の尾を踏む (<i>tora no o o fumu</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007: 334	Bagai membangunkan macan tidur	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 121	<i>Monogoto no keiyou</i>	Perumpamaan
Makna	きわめて危険なことをするたとえ。				
Terjemahan	Melakukan suatu hal yang sangat berbahaya.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza* “melakukan hal yang sangat berbahaya” diibaratkan dengan menginjak ekor harimau. Dalam peribahasa Indonesia hal tersebut diibaratkan dengan membangunkan macan tidur. Kedua peribahasa ini memiliki kemiripan yaitu, dengan menginjak ekor harimau atau membangunkan macan tidur sama saja menantang bahaya karena harimau atau macan tersebut akan marah dan akan menerkam hidup-hidup orang yang menggangukannya. Kedua peribahasa tersebut mengandung makna yang negatif.

Tabel 4.4
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (III)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
虎は死して皮をとど とど, 留め 人は死して名を残す (<i>tora wa shishite kawa o todome hito wa shishite na o nokosu</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007: 334	Harimu mati meninggal kan belang, gajah mati meninggal kan gading, manusia mati meninggal kan nama	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 72	<i>Ippantekina shinri o arawasu mono</i>	Pepatah
Makna	<p style="text-align: right;">ちんちょう</p> <p>虎は死んだあともその皮が, 珍重され、いぎょうな, 偉業を, 成した人は死後もその名を語り継がれる。</p>				
Terjemahan	Harimau setelah mati kulitnya sangat dihargai, orang hebat setelah meninggal namanya akan terus diingat.				

Dari tabel di atas, dapat di jelaskan bahwa dalam *kotowaza* dan peribahasa Indonesia, harimau diibaratkan sebagai hewan yang berharga. Kedua peribahasa tersebut menggambarkan harimau yang telah mati pun kulitnya dianggap langka dan berharga. Dalam peribahasa Indonesia, gajah juga diibaratkan hewan yang berharga karena setelah mati gadingnya dianggap berharga. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia, keduanya mengandung makna positif dalam artian meskipun telah meninggal, orang yang baik maka nama baiknya akan terus diingat oleh orang lain. Sebaliknya, orang yang jahat setelah meninggal pun nama buruknya akan terus diingat.

- b. *Kotowaza* dan peribahasa Indonesia yang maknanya serupa, namun hewan mamalia yang digunakan dalam kedua peribahasa tersebut berbeda satu sama lain, yaitu :

Tabel 4.5
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (IV)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
猫に小判 (<i>neko ni koban</i>) 豚に真珠 (<i>buta ni shin</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007:358 dan 408	Laksana kera mendapat bunga Bagai kera diberi kaca	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010:107 dan 20	<i>Monogoto no keiyou</i>	Perumpamaan
Makna	価値の分からない人に貴重なものを与えて無駄であることのとえ。				
Terjemahan	Sia-sia memberikan barang berharga kepada orang yang tidak tahu nilai dari barang tersebut.				

Berdasarkan tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza* *neko* (kucing) dan *buta* (babi) diibaratkan sebagai “orang yang tidak tahu nilai berharga dari suatu barang”. *Neko* (kucing) walau diberikan uang, dia tidak akan mengambilnya. Mungkin *neko* (kucing) hanya menciumi atau malah mengabaikannya. Demikian pula dengan *buta* (babi), walaupun *buta* (babi) diberi mutiara tidak akan mengambilnya atau mungkin tidak menghiraukannya sama sekali. Dalam peribahasa Indonesia “orang yang tidak tahu nilai berharga dari suatu barang” diibaratkan dengan kera. Kera walaupun diberi kaca atau bunga, dia tidak akan tahu kegunaan dari kaca atau bunga tersebut. Kera mungkin malah akan membuang atau

merusaknya. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia di atas, keduanya mengandung makna yang negatif.

Tabel 4.6
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (V)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
犬猿の仲 (<i>ken'en no naka</i>) 犬と猿 (<i>inu to saru</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007: 193 dan 53	Seperti anjing dan kucing	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 172	<i>Monogoto no keiyou</i>	Perumpamaan
Makna	きわめて仲の悪いことのたとえ。				
Terjemahan	Perumpamaan untuk dua orang yang sangat tidak akur.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza inu* (anjing) dan *saru* (kera) diibaratkan sebagai “dua orang yang sangat tidak akur”, sedangkan dalam peribahasa Indonesia anjing dan kucing yang diibaratkan sebagai “dua orang yang tidak akur”. Ada banyak kisah yang menceritakan penyebab *inu* (anjing) dan *saru* (kera) tidak akur. Salah satunya adalah kisah *Saiyuuki* yang berasal dari Cina. Dalam *Saiyuuki* dikisahkan ketika *Songoku* (kera) hendak mencuri di kayangan, penjaga harta kayangan yang merupakan dewa anjing menggigit *Songoku* (kera). *Songoku* (kera) lalu meledek dan membuat anjing tersebut marah. Sejak itu *inu* (anjing) dan *saru* (kera) saling bermusuhan (Yumie Hiraiwa, 2007). Sedangkan penyebab kucing dan anjing tidak akur diceritakan dalam kisah Nabi Nuh. Ketika bumi sedang mengalami bencana besar, nabi Nuh

menyelamatkan manusia dan hewan dengan kapalnya. Namun, karena jumlah manusia dan hewan yang ada di kapal sangat banyak, nabi Nuh membuat peraturan selama mereka menyelamatkan diri, laki-laki dan perempuan dilarang untuk melakukan hubungan badan. Hal tersebut dikhawatirkan akan membuat jumlah penumpang perahu bertambah dan kapal akan tenggelam karena tidak mampu menahan beban. Akan tetapi, anjing melanggar peraturan itu. Kucing yang tidak sengaja melihat pelanggaran yang dilakukan anjing, mengadukan anjing kepada nabi Nuh. Lalu anjing diperingati oleh nabi Nuh, dan sejak itulah hubungan anjing dan kucing menjadi tidak akur (Abdul Halim, 2002). Kedua peribahasa di atas mengandung makna negatif.

Tabel 4.7
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (VI)

Kotowaza	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
前門の虎 後門の狼 (zenmon no tora koumon no ookami)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007: 270	Terlepas dari mulut buaya, masuk ke mulut harimau Terlepas dari mulut singa, masuk ke mulut serigala Terlepas dari mulut singa, masuk ke	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 205	<i>Monogoto no keiyou</i>	Pepatah

		mulut macan			
Makna	一つの災いを逃げれても、またもう一つの災いが ^{おそ} ,襲ってくることのたとえ。				
Terjemahan	Terlepas dari suatu musibah, mendapatkan musibah yang lain.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza tora* (harimau) dan *ookami* (serigala) diibaratkan sebagai “suatu musibah atau masalah besar”. Apabila bertemu atau tidak sengaja diapit oleh dua hewan tersebut akan mengalami bahaya besar atau bahkan mengancam keselamatan jiwa. Dalam peribahasa Indonesia selain harimau dan serigala, buaya, singa, dan macan juga diibaratkan sebagai “suatu musibah atau masalah besar”. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia di atas, keduanya mengandung makna yang negatif.

Tabel 4.8
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (VII)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
猿も木から落ちる (<i>saru mo ki kara ochiru</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007: 255	Sepandai-pandai tupai melompat, sekali gagal terjatuh juga	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 171	<i>Ippantekina shinri o arawasu mono</i>	Pepatah
Makna	その道に ^{ちょう} ,長じた人でも、時には失敗することがあるというたとえ。				
Terjemahan	Betapa hebatnya seseorang, adakalanya dia mengalami kegagalan.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza* hewan yang dianggap ahli dalam menaiki pohon adalah *saru* (monyet). Namun

sepintar-pintarnya monyet memanjat, adakalanya dia terjatuh juga. Dalam peribahasa Indonesia, tupai dianggap sebagai hewan yang ahli menaiki pohon. Namun sepandai-pandainya tupai dalam melompat adakalanya dia terjatuh juga. Untuk mengibaratkan “seorang yang ahli”, dalam *kotowaza* digunakan unsur *saru* (monyet), sedangkan dalam peribahasa Indonesia digunakan unsur tupai. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia di atas, keduanya mengandung makna yang negatif.

Tabel 4.9
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (VIII)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
尻馬に乗る (<i>shiri uma ni noru</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007: 231	Bagai bangau di ekor kerbau Seperti lalat di ekor kerbau	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 15 dan 178	<i>Monogoto no keiyou</i>	Perumpamaan
Makna	どうちょう かる 考えもなく他人の言動に , 同調し、 , 軽はずみな行動をする。				
Terjemahan	Tidak mempunyai pendirian, mengikuti saja perkataan dan perbuatan orang lain tanpa dipikirkan terlebih dahulu.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza* “seseorang yang tidak memiliki pendirian” diibaratkan seperti orang yang menaiki bokong kuda. “*shiriuma*” dalam bahasa Jepang merupakan bokong atau bagian belakang kuda. Orang yang hanya memegang tali pedati dan hanya duduk di bokong kuda diibaratkan seperti orang yang

tidak punya pendirian. Orang tersebut hanya diam dan mengikuti kemana kuda berlari. Dalam peribahasa Indonesia “orang yang tidak punya pendirian” diibaratkan seperti bangau di ekor kerbau. Bangau juga selalu berada di belakang atau hinggap di ekor kerbau mengikuti kemana kerbau itu pergi. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia di atas, keduanya mengandung makna negatif.

Tabel 4.10
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (IX)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
馬脚をあらわす (<i>bakyaku o arawasu</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata Jiten</i> , 2007: 369	Busuk kerbau, jatuh berdebuk	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 51	<i>Monogoto no keiyou</i>	Perumpamaan
Makna	隠していた生体や悪事があらわになる。				
Terjemahan	Hal buruk atau sosok sesungguhnya yang disembunyikannya terlihat.				

Dari tabel di atas dapat dijelaskan bahwa, *Bakyaku* (kaki kuda) dalam *kotowaza* ini menggambarkan seorang pemain yang berperan menjadi kuda dan memakai kostum kuda dalam sebuah pentas. Pemain tersebut tanpa sadar melakukan kesalahan sehingga bentuk kakinya yang sebenarnya terlihat oleh penonton (*Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata Jiten*, 2007:369). *Kotowaza* ini mengibaratkan “seseorang yang menyembunyikan kesalahan atau sifat buruknya namun tiba-tiba terungkap akibat kekhilafannya sendiri”. Dalam peribahasa Indonesia,

“hal buruk yang ditutupi akhirnya terbongkar” diibaratkan dengan bangkai kerbau yang disembunyikan. Seiring berjalannya waktu bau busuk bangkai kerbau tersebut akan tercium juga. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia di atas, keduanya mengandung makna negatif.

Tabel 4.11
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (X)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
Error! 聞こ いなな ,嘶 く (<i>koba hokufuu ni inaku</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007: 79	Walau kijang dirantai dengan rantai emas, kalau lepas lari juga ia ke rimba Setinggi apapun bangau terbang, akhirnya hinggap di belakang kerbau juga	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 220 dan 185	<i>Ippantekina shinri o arawasu mono</i>	Perumpamaan
Makna	故郷の忘れがたいことのつたとえ。				
Terjemahan	Sulit melupakan kampung halaman.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza* “orang yang tidak lupa dengan kampung halamannya” diibaratkan dengan *koba* (kuda yang lahir dan dibesarkan di daerah bagian utara Cina). Walaupun berada di negara lain yang bukan merupakan tempatnya dibesarkan, *koba* akan selalu teringat kampung halamannya setiap berhembus angin dari

utara (*Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata Jiten*, 2007:79). Dalam peribahasa Indonesia, “orang yang tidak lupa dengan kampung halamannya” diibaratkan dengan kijang yang walaupun hidup senang dan diberi rantai emas, saat rantai emas itu dibuka, kijang akan lari kembali ke rimba tempat dia berasal. Selain itu, “orang yang tidak lupa dengan kampung halamannya” juga diibaratkan dengan bangau yang walaupun terbang sangat tinggi, saat dia melihat kerbau dia akan kembali hinggap di punggung kerbau atau berada di belakang kerbau, karena itu adalah tempat yang dirasakan nyaman baginya. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia di atas, keduanya mengandung makna yang positif.

Tabel 4.12
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (XI)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
Error! を重ねる (<i>barei o kasaneru</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata Jiten</i> , 2007: 384	Dimabuk beruk berayun Mabuk karena beruk berayun	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 61 dan 113	<i>Ippantekina shinri o arawasu mono</i>	Perumpamaan
Makna	これといったこともしないで無駄に年を重ねる。ただ年をとる。				
Terjemahan	Umur bertambah sia-sia tanpa melakukan hal yang bermanfaat. Hanya bertambah umur saja.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza*, *barei* (umur kuda) diibaratkan sebagai usia manusia. *Kotowaza* tersebut digunakan untuk mengibaratkan “seseorang yang menertawakan dirinya

sendiri karena hanya bertambah umur saja tanpa melakukan suatu hal yang bermanfaat” (*Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata Jiten*, 2007:384). Waktu seperti terbuang sia-sia dan umur terus bertambah tanpa melakukan sesuatu yang berguna. Dalam peribahasa Indonesia, “hanya membuang waktu tanpa melakukan hal yang berguna” diibaratkan dengan mabuk atau terlalu asik melihat beruk berayun. Beruk adalah hewan yang lucu dan sering dipelihara sejak kecil. Waktu terbuang sia-sia bila hanya dihabiskan untuk melihat beruk bermain saja tanpa melakukan sesuatu yang berguna. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia di atas, keduanya mengandung makna yang negatif.

Tabel 4.13
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (XII)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
鼠捕る猫は爪を隠す (<i>nezumi toru neko wa tsume o kakusu</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata Jiten</i> , 2007: 384	Seperti harimau menyembunyikan kuku	<i>5555 Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 175	<i>Ippantekina shinri o arawasu mono</i>	Perumpamaan
Makna	優れた才能のある人は、むやみにそれをひけらかさないものだ。				
Terjemahan	Orang yang jenius tidak memperlihatkan kejeniusannya.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza* “orang jenius yang rendah hati” diibaratkan seperti *neko* (kucing) yang menyembunyikan kukunya saat akan menangkap *nezumi* (tikus). *Neko* baru akan memperlihatkan kukunya saat dia mencengkram *nezumi* (tikus).

Demikian pula dengan orang jenius yang rendah hati. Biasanya dia tidak memperlihatkan kemampuannya, namun akan menggunakan kemampuannya di saat yang tepat. Dalam peribahasa Indonesia, “orang jenius yang rendah hati” diibaratkan dengan harimau yang tidak mengeluarkan cakarinya. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia, keduanya mengandung makna positif.

Tabel 4.14
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (XIII)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
Error! 月に あえ 、喘ぐ (<i>gogyuu tsuki ni aegu</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata a Jiten,</i> 2007: 203	Seperti kucing dibawakan lidi Seperti kucing disiram air	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia,</i> 2010: 178	<i>Mongoto no keiyuu</i>	Perumpamaan
Makna	極端に恐れること。				
Terjemahan	Sangat ketakutan.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza* “sangat ketakutan” diibaratkan dengan *gogyuu* (kerbau yang hidup di Cina bagian selatan) yang ketakutan ketika melihat bulan. *Gogyuu* selalu tersiksa karena bekerja di bawah teriknya matahari. Meskipun melihat bulan, *gogyuu* merasa bahwa itu adalah matahari, dan nafasnya akan terengah-engah seperti ketakutan ketika melihat bulan (*Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikata Jiten*, 2007:203). Sedangkan dalam peribahasa Indonesia,

“sangat ketakutan” diibaratkan dengan kucing yang dibawakan lidi atau kucing yang disiram air. Kucing pasti akan ketakutan dan lari terbirit-birit apabila dibawakan lidi atau disiram air. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia di atas, keduanya mengandung makna negatif.

Tabel 4.15
Kotowaza dan Padanan Peribahasa Indonesia (XIV)

<i>Kotowaza</i>	Sumber	Peribahasa Indonesia	Sumber	Klasifikasi	
				Bahasa Jepang	Bahasa Indonesia
袋の鼠 (<i>fukuro no nezumi</i>)	<i>Meikyo Kotowaza Seiiku Tsukaikat a Jiten</i> , 2007: 407	Bagai kambing dalam biduk	5555 <i>Peribahasa Asli Indonesia</i> , 2010: 19	<i>Mongoto no keiyou</i>	Perumpamaan
Makna	追い詰められて逃げ場のないことのとえ。				
Terjemahan	Terdesak dan tidak ada jalan untuk melarikan diri.				

Dari tabel di atas, dapat dijelaskan bahwa dalam *kotowaza* “tidak mungkin untuk melarikan diri atau keluar dari masalah yang dihadapi” diibaratkan dengan tikus yang terjebak di dalam kantong. Tikus tersebut terdesak dan tidak ada jalan untuk melarikan diri. Sedangkan dalam peribahasa Indonesia diibaratkan dengan kambing yang berada dalam biduk (perahu kecil yang dipakai untuk menangkap ikan atau mengangkat barang-barang di sungai). Saat biduk itu berjalan dan kambing ada di atasnya, kambing tersebut akan merasa ketakutan dan merasa dirinya dalam bahaya karena kambing takut dengan air dan tidak mungkin terjun

ke air untuk melarikan diri. Baik *kotowaza* maupun peribahasa Indonesia di atas, keduanya mengandung makna negatif.

2. Interpretasi Kesan Hewan Mamalia dalam Peribahasa

Setelah menganalisis dan mencari padanannya, ditemukan hewan mamalia dalam peribahasa Indonesia dan *kotowaza*, sebagai berikut:

Tabel 4.16
Hewan Mamalia dalam Peribahasa

Peribahasa	Hewan Mamalia
Indonesia	Anjing, kucing, kera , beruk , serigala , macan , harimau , singa, tupai, kerbau, kijang, kambing.
Jepang	Anjing, kucing, harimau , babi, kera , serigala , kuda, tikus, sapi.

Kesan hewan mamalia yang dianalisis dalam penelitian ini adalah hewan mamalia yang ada dalam peribahasa Indonesia dan *kotowaza* yang telah ditemukan padanannya dan terdapat dalam kedua peribahasa. Berikut merupakan kesan hewan mamalia di mata orang Indonesia dan Jepang tersebut.

1. Anjing / 犬 *inu*

Tabel 4.17
Kesan Anjing dalam Peribahasa

Peribahasa Indonesia	Kesan
Bagai anjing gongong bangkai	Memiliki perasaan sedih seperti manusia
Seperti anjing dan kucing	Tidak akur dengan kucing
<i>Kotowaza</i>	Kesan
喪家の狗 (<i>souka no inu</i>)	Memiliki perasaan sedih seperti manusia
犬猿の仲 (<i>ken'en no naka</i>)	Tidak akur dengan kera
犬と猿 (<i>inu to saru</i>)	

Dari tabel di atas, dapat diketahui bahwa kesan anjing di mata orang Indonesia dan Jepang memiliki persamaan yaitu, “memiliki perasaan sedih seperti manusia” sehingga terkesan dekat dengan manusia. Anjing akan merasa sedih dan menunjukkan kesedihannya apabila majikannya merasa sedih atau majikannya lupa memberinya makan. Namun, anjing di mata orang Indonesia memiliki kesan “tidak akur dengan kucing” sedangkan di mata orang Jepang memiliki kesan “tidak akur dengan anjing”.

2. Kucing / 猫 *neko*

Tabel 4.18
Kesan Kucing dalam Peribahasa

Peribahasa Indonesia	Kesan
Seperti anjing dan kucing	Tidak akur dengan anjing
Seperti kucing dibawakan lidi	Takut dengan lidi (penakut)
Seperti kucing disiram air	Takut dengan air (penakut)
<i>Kotowaza</i>	Kesan

猫に小判 (<i>neko ni koban</i>)	Tidak tahu nilai dari suatu barang (bodoh)
鼠捕る猫は爪を隠す (<i>nezumi toru neko wa tsume o kakusu</i>)	Cerdik

Dari tabel di atas, dapat diketahui bahwa bagi orang Indonesia, kucing mempunyai kesan penakut yaitu takut dengan sapu lidi dan air. Selain itu, kucing juga memiliki kesan “tidak akur dengan anjing”. Bagi orang Jepang, kucing memiliki kesan “tidak tahu nilai dari suatu barang” dalam hal ini bodoh, namun cerdas mencari cara untuk mendapatkan yang dia inginkan.

3. Kera / 猿 *saru*

Tabel 4.19
Kesan Kera dalam Peribahasa

Peribahasa Indonesia	Kesan
Laksana kera mendapat bunga	Tidak tahu nilai dari suatu barang (bodoh)
Bagai kera diberi kaca	Tidak tahu nilai dari suatu barang (bodoh)
Dimabuk beruk berayun	Lucu
Mabuk karena beruk berayun	Lucu

<i>Kotowaza</i>	Kesan
犬猿の仲 (<i>ken'en no naka</i>)	Tidak akur dengan anjing
犬と猿 (<i>inu to saru</i>)	Tidak akur dengan anjing
猿も木から落ちる (<i>saru mo ki kara ochiru</i>)	Pintar memanjat pohon

Dari tabel di atas, dapat diketahui bahwa bagi orang Indonesia kera memiliki kesan lucu karena dapat membuat orang terbuai dengan tingkah

lakunya. Namun, memiliki kesan bodoh karena “tidak tahu nilai dari suatu barang”. Bagi orang Jepang, kera memiliki kesan “tidak akur dengan anjing” dan pintar memanjat pohon.

4. Harimau / 虎 *tora*

Tabel 4.20
Kesan Harimau dalam Peribahasa

Peribahasa Indonesia	Kesan
Bagai membangunkan macan tidur	Ganas, buas
Harimu mati meninggalkan belang, gajah mati meninggalkan gading, manusia mati meninggalkan nama	Hewan yang berharga
Terlepas dari mulut buaya, masuk ke mulut harimau	Ganas, buas
Terlepas dari mulut singa, masuk ke mulut macan	Ganas, buas
Seperti harimau menyembunyikan kuku	Pintar

<i>Kotowaza</i>	Kesan
虎の尾を踏む (<i>tora no o o fumu</i>)	Ganas, buas
前門の虎後門の狼 (<i>zenmon no tora koumon no ookami</i>)	Ganas, buas
とど 虎は死して皮を , 留め人は死して 名を残す (<i>tora wa shishite kawa o todome hito wa shishite na o nokosu</i>)	Hewan yang berharga

Dari tabel di atas, dapat diketahui bahwa bagi orang Indonesia dan orang Jepang, harimau atau macan memiliki kesan yang sama yaitu, “ganas”, “buas” sehingga ditakuti. Selain itu, harimau atau macan juga memiliki kesan “berharga” karena setelah mati kulitnya masih terus dicari dan mahal

harganya. Bagi orang Indonesia, harimau atau macan juga memiliki kesan “pintar” terutama untuk mendapatkan hal yang diinginkannya.

5. Serigala / 狼 *ookami*

Tabel 4.21
Kesan Serigala dalam Peribahasa

Peribahasa Indonesia	Kesan
Terlepas dari mulut singa, masuk ke mulut serigala	Ganas, buas
<i>Kotowaza</i>	Kesan
前門の虎後門の狼 (<i>zenmon no tora koumon no ookami</i>)	Ganas, buas

Dari tabel di atas, dapat diketahui bahwa bagi orang Indonesia dan orang Jepang, serigala memiliki kesan yang sama yaitu, “ganas” atau “buas” sehingga sangat ditakuti.

C. Keterbatasan Penelitian

Pelaksanaan penelitian ini diupayakan semaksimal mungkin sesuai dengan tujuan penelitian. Walaupun demikian masih dirasakan adanya keterbatasan dan kelemahan yang tidak dapat dihindari, antara lain:

1. Buku yang berisi teori peribahasa sangat sulit untuk didapat baik dalam bahasa Jepang maupun bahasa Indonesia.

2. Sebagai implikasi, untuk mengetahui kesan, minat, dan pengetahuan pembelajar terhadap *kotowaza* hanya digunakan alat ukur berupa tes dan angket. Mungkin akan lebih maksimal apabila disertai dengan observasi atau wawancara karena pada kuliah *Kaiwa V kotowaza* pernah diajarkan.
3. Subjektivitas dalam pengisian angket tidak dapat dikendalikan sepenuhnya oleh peneliti.